

## ホカリジン氏の回答

【1】 公務員の労働環境の整備について伺います。全国でも公務員の非正規化や外部委託、および雇い止めが課題となっています。一方で、福祉や文化、教育サービスの拡充も求められています。人員配置、人員増強あるいは削減、雇用や外部委託について、現在の都政を見直す考えはありますか？

- 1.都庁からの一次発注先を（利益を追求できる）企業に限定する
- 2.非営利団体は会社になってもらう（国が推し進めるスタートアップを支える）
- 3.意味のない外国人生活保護を廃案とする代わりに都内外の仕事をあっせんする

【2】 満員電車対策やリモートワーク対応について伺います。満員電車対策や職場でのリモートワーク促進について、どのような対策を検討していますか？

■満員電車対策：鉄道会社の問題です。自治体からは、ピーク時の本数を増やす程度しか「お願い」できません。

■リモートワーク促進：都内の自宅でリモートワークをするのが一番快適と既にバテているので、促進のためのアイデアは不要と思います。通勤費が支給されない「リモートワーク正社員」という新しい枠が必要になり、これは政府が推し進める「働き方改革」の一環と考えます。

【3】 オーバーツーリズムやゴミ箱の設置について伺います。インバウンド対応を進めている一方、人が集まる場所へのゴミ箱の設置や、清掃体制の整備が遅れているとの声もあります。どのような対策を検討していますか？

遊園地の清掃キャストのように、清掃員が常時巡回してゴミを拾う、受け取るのがスマートです。ト一横の子どもに囚人服を着せて歌舞伎町を掃除させれば、世界的大バズ間違いなし。自主的な奉仕活動につき、労働基準法などは関係ありません。

【4】気候変動対策への取り組みについて伺います。温室効果ガス削減や熱中症対策などについて、都政で出来る独自の取り組みを行う考えはありますか？ あれば具体的に教えてください。

NHKとTOKYO MXを除く民法5局が東京から撤退するだけで、大幅な節電、排気ガスの抑制によるヒートアイランド対策、東京への一極集中の緩和が可能です。ぜひ既存の地方局をキー局にするか、発電所のある自治体に引っ越していただければと存じます。

【5】関東大震災時における、朝鮮人犠牲者慰霊式典への追悼文について伺います。現在の小池都政では、関東大震災発災時の朝鮮人虐殺について「所説ある」としつつ、式典に追悼文を送らない方針を続けています。今後、この方針を再検討し、追悼文を送る考えはありますか？ その理由と、あわせて教えてください。

送りません。今後200年間、毎年「伊藤博文を殺してすみません」と謝り続けたなら改めて考えるのも良いかもしれませんが、その頃になったら私は既に死んでいます。

【6】PFAS(有機フッ素化合物)汚染問題について伺います。住民の健康確保の観点から、米軍基地周辺や高濃度地域への対応、排出している責任者への申し入れ、および住民の健康検査などを行うことを考えていますか？

米軍は過去に基地内で流出させたことは認めていると思いますが、それが高濃度地域の原因とは考えにくいです。もしも人が住めない汚染と判断された場合は、立ち退きなり考えます。因果関係が認められていないうちは、健康検査は年1回の健康診断で充分と考えます。

【7】郊外地域や、奥多摩、島しょ地域などの政策について伺います。福祉、医療、災害対策などの面での地域格差について、どのような点に力を入れて取り組みますか。

都の支援によりTOKYO MXの分室を伊豆諸島、小笠原諸島に設置（多摩地区にも）。普段の地域情報から万が一の一時災害時の一次ソースに活用します。

【8】 記者会見について伺います。都知事としての会見について、よりオープンな開催を求める声があります。記者会見をどのような運用の在り方で進める考えでしょうか。

国連からいいかげん記者クラブは廃止しろと言われているはずなので、定例会見はフリージャーナリストを含めて参加に自由度を持たせるのは賛成です。質問者はカメラで抜いて、誰がどんな質問をしたかという事を画で残すことにより、一段と有意義な会見にできると考えます。

【9】 路上生活者や困窮者、外国人住民らへの支援などについて伺います。この4年間だけでも、コロナ禍での子ども食堂などの支援活動の制限、ト一横など特定スポットへの関心の高まり、若年女性支援団体への委託事業の見直し、都庁付近や渋谷駅周辺での炊き出し活動の持続性、生活保護や難民申請者への対応など、多くの課題が明らかになってきました。困窮者支援や共生社会・実現の観点から、特に取り組みたい施策を教えてください。

東京という環境そのものが原因で「困難」な若者に、東京都が独自に契約した地方にて、仕事や学業を行いながら暮らしてもらおうプログラムを考えています。国のスタートアップ推進を鑑みると、各種支援活動にも利益の追求が必要になるでしょう。従って都の一次発注はすべて企業になり、支援には職業訓練や賃金労働がセットになります。純粋に奉仕活動のみを行いたい個人や団体は、ノブレス・オブリージュの精神に立ち返り私財を擲ってください。

【10】 個人的な趣味や関心について伺います。最近触れたコンテンツ（漫画・映画・書籍・劇など）の中で、特に面白いと思ったものを教えてください。（複数回答可）

書籍なら、暇空菫『ネトゲ戦記』。リアルにいろいろ大変な目にあったようでお疲れって感じです。